

社会科標準問題

平成30年度

注意

- 問題は1から10までであるが、そのうち5題を解答すること。
どの5題を解答するかは学校の指示に従うこと。
 - 解答はすべて解答用紙の所定の欄に指示通り記入すること。
 - 所要時間は50分とする。
 - 解答用紙の選択した（または指定された）問題番号の□に○を記入すること。
-

1 大阪府にある古市古墳群を見学に来た生徒と先生の会話を読んで、あとの問いに答えよ。

先生：古市駅周辺は、竹内街道と東高野街道が交差する場所で、昔から交通の要所として栄えてきました。今日は、古市駅の西側に位置する白鳥陵古墳から見学していきましょう。

(白鳥陵古墳前)

生徒：たしかヤマトタケルノミコトの陵とされていますね。ヤマトタケルノミコトの魂が白鳥に化し、古市まで飛来してきたという白鳥伝説があると聞いたことがあります。

先生：よく知っていますね。(a)『日本書紀』などによると、「日本武尊は遠征の帰り道、伊勢の能褒野で亡くなり白鳥となって大和琴弾原を経由してこの地に飛来し、また埴生野の空に向かって羽を曳くように飛び去った」と伝えられています。これが古市古墳群を擁する羽曳野市の名前の由来です。

生徒：地図を見てみると、白鳥陵古墳をはじめ石川流域に古墳が多く築造されていますね。

先生：そうですね。次は、白鳥陵古墳の北方に位置する誉田御廟山古墳(応神陵古墳)に行きましょう。

(誉田御廟山古墳前)

生徒：とても大きな前方後円墳ですね。

先生：誉田御廟山古墳は(b)中期の古墳です。墳丘長が約425mで、(c)国内2番目の大きさです。古墳の西側の小道から眺めると、壮大な墳丘、内堤、外濠や外堤などを一望できます。

生徒：さっき訪れた白鳥陵古墳の近くには、後期に築造された白髪山古墳(清寧陵古墳)がありましたが、古墳の規模が小さくなっていることがわかります。後期の古墳にはどのような特徴がありますか。

先生：後期の古墳の特徴としては、(d)日常の飲食器の副葬が多く見受けられることです。また、飛鳥・奈良時代には、(e)朝鮮半島から渡来した諸集団が羽曳野市やその周辺に集住し、多くの寺院や建物が建立されました。渡来氏族によって建立された寺院の例として、この近くに(f)西琳寺があります。この寺院は(g)飛鳥時代に建立され、当時の寺域は(h)竹内街道に面していました。

生徒：古墳やこの時代の(i)人々の生活や信仰にますます興味が湧いてきました。

問1 下線部(a)に関して述べた文として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 天武天皇が稗田阿礼に読誦させた『帝紀』『旧辞』を、のちに太安万侶(安麻呂)が筆録したものである。
- ② 中国の史書の体裁にならない漢文の編年体を用いて、奈良時代に舍人親王が中心となって編纂したものである。
- ③ 持統天皇の時代に始められた国史編纂事業で、神代から推古天皇にいたるまでの歴史

を天皇中心に記している。

- ④ 諸国に郷土の産物、山川原野の名の由来、古老の伝承などの筆録を命じ、諸国の調査結果をまとめたものである。

問2 下線部(b)に関して述べた文として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 死者の多くは屈葬されており、個人的な富の蓄積を示すような多量の副葬品が一部の人に集中する現象は認められていない。
- ② 九州北部では支石墓・甕棺墓、東日本では再葬墓が普及するなど埋葬方法に地域性が見受けられる。
- ③ 三角縁神獣鏡をはじめとする多量の銅鏡、勾玉や管玉などの玉類、碧玉製腕飾りなどの宗教的宝器が多く副葬されている。
- ④ 国内最大規模の前方後円墳が大阪平野に多いことから、この時期にヤマト政権の権力が大阪平野を拠点にして強まったと判断できる。

問3 下線部(c)とあるが、百舌鳥古墳群にある墳丘長が国内で1番大きい古墳の名称を答えよ。

問4 下線部(d)を代表する弥生土器の系譜を引く赤焼きの土器の名称を答えよ。

問5 古墳時代に使用された土器について述べた文として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 表面に器面を平らにするため縄を転がしてつけた文様をもつものが多く、低温で焼かれた厚手で黒褐色のものが多い。
- ② 無文か幾何学的な簡素な文様で、薄手で硬く赤褐色を帯びたもので、実用を旨として器形も分化した。
- ③ 弥生土器と同様に野焼されたもので、薄く硬質で透水性に優れているため、水甕として使用されることが多い。
- ④ 朝鮮半島から5世紀ごろに伝わった半地下式登り窯で、高温で青灰色に焼かれている。

問6 下線部(e)について、この時代に朝鮮や中国から伝来したのに関して述べた文として誤っているものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 機織や土木工事などの新しい技術や、馬の飼育、乗馬の法が伝来した。
- ② ヤマト政権は渡来人を技術者集団に組織し、各地に居住させた。
- ③ 5世紀には百済から渡来した五経博士により儒教が伝えられた。
- ④ 6世紀中ごろには、渡来人と結びついて蘇我氏が仏教の受容を積極的に進めた。

問7 下線部(f)を建てた渡来人は西文氏である。西文氏の祖で、『論語』・『千字文』を日本に伝えたとする人物は誰か答えよ。

問8 下線部(g)について、この時代に関連する文として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 6世紀末に中国では隋が南北朝を統一し、高句麗などの周辺地域に進出したため、国際的に緊張感が強まった。
- ② 『日本書紀』には、小野妹子が携えた隋への国書は中国皇帝に臣属しない形式だった

ため、煬帝はこれを無礼としたと記載されている。

③ 法隆寺創建時、金堂の外陣の壁には大小12の壁画が描かれていたが、1949年の火災により1面を残してすべて焼失した。

④ 中大兄皇子は天智天皇として即位し、最初の戸籍である庚寅年籍を作成した。

問9 下線部(h)は聖徳太子ゆかりの街道である。聖徳太子をいわゆる摂政として迎えた初めての女性の天皇の名前を答えよ。

問10 下線部(i)に関して、熱湯に手を入れさせて真偽を判断する神判方法の名称を答えよ。

2 次の文章を読んで、あとの問に答えよ。

8世紀になると人口増加により口分田が不足したこともあり、722年に〔 A 〕がたてられたが、成果があがらなかった。翌年には(a) 三世一身法が出されたが、収公の期限が迫ってくると土地が再び荒廃してしまい、743年には〔 B 〕が出された。この法令は、みずから開墾した田地の私有を永代にわたって保障するものであったため、浮浪人や農民を使って大規模な開墾がおこなわれた。このようにして成立した私有地を(b) 初期荘園という。

9世紀に、戸籍に男子の登録を少なく記載するなどの〔 C 〕が増えて農民家族を単位として税の徴収をおこなってきた従来の制度と合わなくなった。この時期に(c) 当時の天皇は班田収授をすすめるために班田の期間を改めた。

9世紀末からは、国司に国の統治が一任される方針をとるようになり、国司の役割が重要になった。国司は(d) 有力農民に一定期間に限って田地の耕作を請け負わせ、様々な負担を課すようになった。租税徴収の対象となる田地は〔 D 〕と呼ばれる徴税単位に分けられた。こうして、戸籍に記載された成人男性を中心に課税する律令体制の原則は崩れ、土地を基礎に徴税する支配体制ができていった。

問1 文中の空欄に当てはまる語句をそれぞれ答えよ。

問2 下線部(a)に関して述べた文として誤っているものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

① 民間の開墾による耕地の拡大を狙った。

② 新しく灌漑施設を設けて未開の地を開墾した場合は三世にわたり私有を認めた。

② 旧来の灌漑施設を利用した場合は子の代までその地の私有を認めた。

③ 新たに灌漑施設を設けるには財力が必要であり、民間人には厳しいことであった。

問3 下線部(b)の内容として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

① 初期荘園は貴族や大寺院や地方豪族がひらいたもので、租税も徴収され国司の立ち入りもあった。

② 初期荘園は貴族や大寺院や地方豪族がひらいたもので、租税は徴収されないが国司の立ち入りはあった。

③ 初期荘園は貴族や大寺院や地方豪族がひらいたもので、租税は徴収されたが国司の立ち入りはなかった。

④ 初期荘園は現地の留守所がひらいたもので、租税も徴収され国司の立ち入りもあった。

問4 下線部(c)の当時の天皇は桓武天皇であるが、桓武天皇のおこなった政策として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

① 都を当時の平城京から平安京、そして長岡京へと遷した。

② 東北の蝦夷征討のために坂上田村麻呂を送り、成果をあげた。

③ 地方政治の改革のため、国司交代の際の引継ぎを監視させる健児の制を設けた。

④ 平安京内の警察や裁判にあたる検非違使を設けた。

問5 下線部(c)の班田の期間は6年1班から何年1班に改められたか。

問6 租税の徴収がうまくいかなくなると各地に直営田が設けられた。直営田について述べた文として正しいものを、次のうちから2つ選び番号で答えよ。

① 天皇がもつ田を勅旨田といい、皇族にも天皇から賜田が与えられるようになった。

② 天皇がもつ田を賜田といい、皇族にも天皇から勅旨田が与えられるようになった。

③ 政府は大宰府管内に公営田を、畿内には諸司田を設けて財源を確保しようとした。

④ 政府は大宰府管内に諸司田を、畿内には官田を設けて財源を確保しようとした。

問7 下線部(d)の有力農民を何というか。

3 次の史料【i】～【iii】は『平家物語』の一部である。これらを読みあとの問に答えよ。

【i】

其先祖を尋ねれば、[A] 天皇第五の皇子、一品式部卿葛原親王九代の後胤、讃岐守正盛が孫、刑部卿忠盛朝臣の嫡男なり。彼親王の御子高見の王、無官無位にしてうせ給ぬ。其御子高望の王の時、始て平の姓を給て、上総介になり給しより、忽に王氏を出て人臣につらなる。(注1) 其子鎮守府將軍良望、後には国香とあらたむ。(a) 国香より正盛にいたるまで、諸国の(b) 受領たりしかども、(ア)の仙籍をばいまだゆるされず。

【ii】

(c) 保元元年七月に宇治の左府代をみだり給し時、安芸守とて御方にて勲功ありしかば、播磨守にうつ(ッ)て、同三年大宰大式になる。次に(d) 平治元年十二月、信頼卿が謀叛の時、御方にて賊徒をうちたいらげ、勲功一にあらず、恩賞はおもかるべしとて、次の年正三位に叙せられ、うちつゞき宰相(注3)、衛府督、検非違使別当、中納言、大納言に経あが(ッ)て、剩へ丞相(注4)の位にいたる。左右を経ずして内大臣より[B] 従一位にあがる。

【iii】

六波羅殿の御一家の(注5)君達といひてしかば、花族も栄耀も(注6)面をむかへ肩をならぶる人なし。されば入道相国(注7)のこじうと、平大納言時忠卿ののたまひけるは、「此一門にあらざらむ人は皆人非人なるべし」とぞのたまひける。かゝりしかば、いかなる人も相構て其ゆ

かりにむすぼゝれむとぞしける。衣文のかきやう、烏帽子のためやう^{えもん}（注8）よりはじめて、何事も六波羅様といひてげれば、一天四海の人皆是をまなぶ。

注1 王氏を出て人臣につらなる…皇族を離れ平氏を賜って臣下に降った

注2 みだり…乱すこと

注3 宰相…参議の唐名

注4 丞相…大臣の唐名

注5 君達…貴公子

注6 花族も栄耀も…ともに清華の別称。撰家に次ぐ家柄。

注7 入道相国…平清盛のこと

注8 衣文のかきやう、烏帽子のためやう…着物のえりの合わせ方、烏帽子の曲げ方

問1 史料 i 中の空欄 [A] にあてはまる天皇名を答えよ。

問2 史料 i 中の下線部(a)の期間に起こった平氏についての出来事として、古い順に並べたものとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

I 平忠常が関東で反乱を起こしたが、源頼信に鎮圧された。

II 平氏は、源義家の子、義親が出雲で起こした反乱を鎮圧した。

III 平貞盛は、新皇と称した人物が起こした反乱を鎮圧した。

① I→II→III ② I→III→II ③ II→I→III

④ II→III→I ⑤ III→I→II ⑥ III→II→I

問3 史料 i 中の下線部(b)について述べた文として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

① 食欲な者が多く、郡司や百姓たちから解任を求められた例もあった。

② 一国の支配権を委ねられた知行国主のうち、任国に赴任する者をこう呼んだ。

③ 院政期の荘園の急増により国衙領が消滅したため、収入は激減した。

④ 撰関家に取り入る中級貴族が多かったため、院政には不満を持った。

問4 史料 i 中の空欄 (ア) にあてはまる語句として正しいと考えられるものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

① 殿上 ② 関白 ③ 征夷大將軍 ④ 氏長者

問5 史料 ii 中の下線部(c)にある「安芸守」とは平清盛のことである。平清盛が安芸守になって以来篤く信仰し、右の写真の經典を奉納した神社は何か。



問6 同じく史料 ii の下線部(c)にある「宇治の左府」とは、宇治に別荘を持っていた当時の左大臣のことであるが、この人物名を答えよ。

問7 同じく史料 ii 中の下線部(c)の事件について述べた文として正しいものの組み合わせを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- a 天皇家内部の対立が要因の1つであり、鳥羽法皇の死を契機として合戦に発展した。
- b 院近臣同士の対立が要因の1つであり、藤原通憲（信西）が自害に追い込まれた。
- c 平忠正や源為朝など、敗れた側の武士たちはことごとく流罪となった。
- d 天皇家や貴族内の争いの解決にも、武士の力が必要であるとの認識が広まった。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問8 史料ii中の空欄[B]について、平清盛は武士として初めてこの官職に任命された。あてはまる官職名を答えよ。

問9 史料ii中の下線部(d)の時に院政をしいていた上皇について述べた文として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 院御所の警備に当たらせるため、北面の武士を組織した。
- ② 篤く仏教を信仰し、六勝寺の最初となる法勝寺を建立した。
- ③ 皇女に伝えた八条院領と呼ばれる荘園群がある。
- ④ 民間の流行歌である今様をまとめ『梁塵秘抄』を編纂した。

問10 史料iiiについて述べた文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

X 平清盛の小舅である平時忠はその屋敷の場所から六波羅殿と呼ばれ、平清盛をもしのごほどの勢力を持っていた。

Y 平家の縁者になろうとする者が多く、衣服や烏帽子の着用の仕方などで平家の真似をするものが多かった。

- ① X:正 Y:正 ② X:正 Y:誤 ③ X:誤 Y:正 ④ X:誤 Y:誤

4 次の文章を読んであとの問に答えよ。

南北朝内乱は3代将軍足利義満の時代にはしだいにおさまり、幕府は安定期を迎えた。初期の幕府は守護に支えられており、将軍権力は伸び悩んでいたが、3代将軍足利義満は1378年京都室町に [A] という邸宅を建設し、そこを拠点に幕府の統治機構の整備をすすめた。(a)義満は、動乱のなかで勢力を拡大した有力守護の勢力削減につとめた。義満は1392年に南朝方と交渉して南北朝合体を実現し、60年にわたる内乱に終止符を打つことに成功した。

室町幕府の機構は鎌倉幕府の機構を受け継いでいたが、鎌倉幕府では執権として (ア) 氏が力をふるったことから、将軍を補佐する [B] は、足利氏の一族である細川・斯波・ (イ) の3氏が交代で任命された。[B]の下に [C] ・問注所・侍所などが設けられた。(b)侍所の長官は[B]に次ぐ重職で、山名・ (ウ) ・一色・京極の4家から任命されるのが慣例であった。幕府は将軍権力を支える軍事力育成につとめた。将軍の直轄軍は [D] とよばれ、ふだんは京都で将軍の護衛にあたるとともに、将軍の直轄領である [E] の管理をゆだねられ、守護の動向を牽制する役割を果たした。

地方の機関のうち、鎌倉幕府の基盤となった関東地方には鎌倉府が設置された。鎌倉府の長

官は鎌倉公方といわれ、足利尊氏の子の基氏の子孫が世襲した。その補佐役である関東管領は（エ）氏が代々世襲した。(c)鎌倉公方は京都の将軍に対抗する意識を持ち、それを制しようとした関東管領との間に争いが絶えなかった。

問1 空欄（ア）～（エ）にあてはまる語を下から選び、番号で答えよ。

- ① 上杉 ② 武田 ③ 畠山 ④ 北条
⑤ 大内 ⑥ 赤松 ⑦ 土岐 ⑧ 今川

問2 文中の空欄〔A〕～〔E〕に適語を入れよ。

問3 下線部(a)について、次のⅠ～Ⅲの出来事を年代の古い順に並べたものとして正しいものはどれか、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- Ⅰ 6カ国の守護大内義弘が将軍に貿易独占による富強を警戒され、反乱を起こしたが堺で敗死した。
Ⅱ 美濃・尾張・伊勢3カ国の守護土岐康行が将軍により討伐された。
Ⅲ 11カ国の守護を兼ね、六分の衆とよばれた山名氏の内紛に将軍が介入し、山名氏清が滅ぼされた。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問4 下線部(b)について、侍所の説明の組み合わせとして正しいものはどれか、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

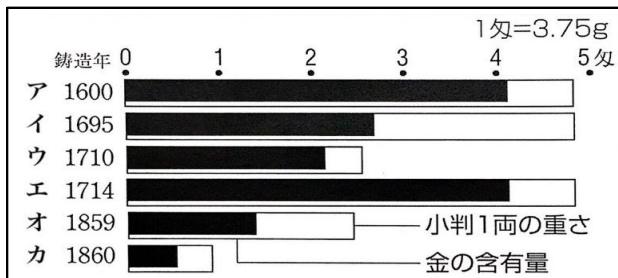
- Ⅰ 侍所の長官は所司といわれ、在京して重要政務の決定や運営にあたった。
Ⅱ 侍所の長官は財政事務と将軍直轄領の年貢米管理、土倉酒屋への課税を司った。
Ⅲ 侍所は尾張以西の武士の統率機関で、朝廷監視の役目が与えられていた。
Ⅳ 侍所は検非違使庁に代わり、京都の市中警察権を握っていた。

- ① Ⅰ・Ⅲ ② Ⅰ・Ⅳ ③ Ⅱ・Ⅲ ④ Ⅱ・Ⅳ

問5 下線部(c)について、1438年、鎌倉公方と関東管領の関係が悪化したことを契機に将軍が介入し、鎌倉公方が自害して終結した事件を何というか。

5 次の文章を読み、あとの問に答えよ。

戦国時代を通じて、近世に入ると技術の流入から鉱山開発が進み、金・銀の産出量が急激に増えた。(a)1636年には約650年ぶりとなる銭貨の発行が行われ、(b)金・銀・銭の三貨体制が確立した。また、藩が発行する(c)藩札も貨幣にかわるものとして使用された。この三貨体制を維持するには、金・銀・銅が国外へ流出することを防がなくてはならない。そのため幕府は、



特に(d)金・銀の流出を防ぐ対策として制度を設けてきた。

徳川家康が発行した〔 A 〕金銀が改鋳されることなく使用されていたが、明暦の大火の後、江戸の復興などへの歳出が増大した。これによる財政赤字を改善すべく、幕府は(e)勘定吟味役〔 B 〕の進言により貨幣の改鋳を行った。その後も(f)新井白石が貨幣改鋳を行うなど、幕末まで幕府の財政状況に応じて何度も改鋳が行われた。

問 1 下線部(a)について、1636年に発行された銭貨の名称を答えよ。

問 2 下線部(b)に関する記述として誤っているものを次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 小判・一分金などは代々後藤庄三郎のもと、金座において鋳造された。
- ② 江戸中心の東日本では、商取引には主に金が使用され、大坂では主に銀が使用された。
- ③ 銀貨は丁銀や豆板銀などの秤量貨幣であった。
- ④ 金貨と銀貨の交換比率は幕府によって定められ、その比率に従い両替が行われた。

問 3 下線部(c)について述べた文X・Yについての正誤を判断し、組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

X 藩札は発行した藩の領内を出ると使用できなかった。

Y 幕府発行の貨幣の充実から、藩札が濫発されることは少なかった。

- ①X-正 Y-正 ②X-正 Y-誤 ③X-誤 Y-正 ④X-誤 Y-誤

問 4 下線部(d)について、金・銀流出防止のために改鋳を行ったのは、上の金貨成分比のグラフ中ア～カのうちどれか。1つ選べ。

問 5 空欄〔A〕・〔B〕に適語を入れよ。

問 6 下線部(e)に関連して述べた文として誤っているものを、次のうちから一つ選び番号で答えよ。

- ① 赤字財政の改善には改鋳により発生する差益金(出目)が充てられた。
- ② この改鋳によりインフレーションが発生した。
- ③ 財政の再建に成功した(B)の人物による財政再建は、新井白石にも引き継がれた。
- ④ この時の将軍は第5代将軍の徳川綱吉である。

問 7 下線部(e)について、この貨幣改鋳により鋳造された小判を上金の金貨成分比のグラフ中ア～カのうちから1つ選べ。

問 8 下線部(f)について、新井白石に関する文として誤っているものを次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 徳川政権の正当性について述べた史論書である『本朝通鑑』を著した。
- ② シドッチを尋問し、『采覧異言』『西洋紀聞』に世界の地理・風俗を記録した。
- ③ 間部詮房とともに第6代将軍徳川家宣に信任された。
- ④ 木下順庵を師とする朱子学者である。

問 9 下線部(f)の貨幣改鋳により鋳造された小判を何というか。また、その小判を上金の金貨成分比のグラフ中ア～カのうちから1つ選べ。(完答)

6 次の文章を読み、あとの設問に答えよ。

近世の幕藩体制は本百姓を主体とした農業生産によって支えられ、村落単位で年貢の収納を確保していた。17世紀後半になると、厳しい収奪に対して年貢の減免を求める百姓一揆が発生するようになる。村役人が村民を代表して領主に直訴を行う〔A〕一揆と呼ばれる形態の百姓一揆で、例えば佐倉惣五郎伝説が有名である。(a)訴えた者は死罪とされたが長く地元で祀られたとされる。

(b)近世中期以降は、商品経済の拡大により、農民層内部の分解が進んだ。また当時は自然災害が多発し、18世紀後半以降しばしば飢饉が発生した。なかでも三大飢饉と呼ばれるものが、西日本のうんかの大量発生をきっかけとする(あ)の飢饉、浅間山の噴火と東北地方の冷害で始まった(い)の飢饉、大規模な風水害によって全国に及んだ(う)の飢饉であり、多数の餓死者を出して多大な被害が発生した。飢饉の直後に一揆が頻発するなか、(c)幕府ではさまざまな改革が急務となった。

荒廃した農村では、豪農と小作人、あるいは村役人と本百姓の対立が深まり、村役人の不正を追及する〔B〕が多発した。また、各藩の財政窮乏を理由とした年貢増徴や運上の賦課強化に反対して、村の枠を越えて藩領全体で蜂起する全藩一揆が発生するようになった。

都市部でも、米価高騰に乗じて買い占めを行う米商人などの富商が襲撃され、〔C〕が起こった。また、領主らによる商品作物の流通統制や独占に反対し、(d)合法的手段で対抗した農民闘争は、一国の単位にまで拡大した。1837年、(e)大坂町奉行所元与力の大塩平八郎が反乱を起こすと、その後、摂津能勢一揆が続くなど、諸国に広がり幕藩体制を揺るがした。(f)幕末から明治にかけては、政治改革への期待から〔D〕一揆が発生した。

問1 空欄〔A〕～〔D〕にあてはまる語句を答えよ。

問2 空欄(あ)・(い)・(う)に当てはまる年号の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- | | | | | | |
|--------|------|------|--------|------|------|
| ① あー寛永 | いー享保 | うー天保 | ② あー天保 | いー天明 | うー享保 |
| ③ あー天明 | いー元禄 | うー享保 | ④ あー享保 | いー天保 | うー文久 |
| ⑤ あー享保 | いー天明 | うー天保 | ⑥ あー文久 | いー寛永 | うー元禄 |

問3 下線部(a)について、〔A〕で私財・生命を賭けて行動したとされる一揆の代表者を何と
いうか、漢字2字で答えよ。

問4 下線部(b)のころには全村民による一揆が頻発するようになるが、そこで用いられることが多かった、一致団結の意思を表し、円形に署名し、印を押した書状を何と
いうか。

問5 下線部(c)について、飢饉の前後に行われた(Ⅰ)享保の改革、(Ⅱ)寛政の改革について、
それぞれの改革の内容として正しいものを、次のうちから3つずつ選んで番号で答えよ。

- ① 老中の田沼意次が主導した改革である。
- ② 老中の松平定信が主導した改革である。
- ③ 8代將軍徳川吉宗が主導した改革である。

- ④ 大名に対して、1万石に付き50石の米穀を蓄えさせた。
- ⑤ 飢饉時にそなえて新田開発に力を入れ、印旛沼・手賀沼の干拓に着手した。
- ⑥ 登用された青木昆陽は、甘藷を普及させ、飢饉に備えた。
- ⑦ 大坂の堂島米市場の相場を公認し、米価の維持・調整につとめた。
- ⑧ 都市での飢饉対策として、町入用節約分の70%を毎年積み立てるものとした。
- ⑨ 農村の復興と江戸の治安対策として、江戸へ流入した貧民の帰郷を強制した。

問6 下線部(d)について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選び番号で答えよ。

- ① 主に株仲間の指導により、農民の諸階層が参加したものである。
- ② 商品経済の発展が進んでいた畿内で発生することが多かった。
- ③ 大規模な闘争では、米や麦の流通独占に反対した1000カ村以上が参加した。
- ④ 闘争が失敗すると、一村規模で農民が集団逃亡する逃散が行われた。

問7 下線部(e)に関連して述べた文として誤っているものを、次のうちから一つ選び番号で答えよ。

- ① 天保の飢饉を受け、甲斐国や三河国では極度に困窮した百姓による一揆が発生した。
- ② 陽明学は、知行合一を説き、実践を重視する儒学一派である。
- ③ 陽明学者の生田万は、大塩の門弟を名乗って越後国の柏崎にある陣屋を襲撃した。
- ④ 幕府機関の元役人である大塩平八郎が幕政を批判し武装蜂起したことは、幕府に深刻な衝撃を与えた。

問8 下線部(f)のころ、東海・畿内一帯で発生した、民衆の熱狂的な集団乱舞を何というか。

7 次の年表をみて、あとの問に答えよ。

年	出来事
(a) 1873	全国に(b) <u>血税一揆</u> がひろまる
1874	内治派に征韓派が敗れて西郷隆盛・副島種臣・江藤新平・(c) <u>板垣退助</u> ら下野 (d) <u>不平士族約1万2千人が征韓論に敗れて下野した江藤新平を迎えて蜂起</u> 赤坂喰違の変
1875	(e) <u>台湾出兵</u> (f) <u>樺太・千島交換条約の調印</u> (g) <u>江華島事件</u>
1876	敬神党(神風連)の乱、秋月の乱、(h) <u>萩の乱</u>
1877	(i) <u>旧薩摩藩の不平士族約3万人が西郷隆盛を指導者として挙兵(西南戦争)</u>

問1 下線部(a)に関して、1873年は明治何年か、次のうちから1つ選び、番号で答えよ。

- ① 明治4年 ② 明治5年 ③ 明治6年 ④ 明治7年

問2 下線部(b)において、農民は何に反抗したか、次のうちから1つ選び、番号で答えよ。

- ① 学制 ② 内務省の設置 ③ 地租改正 ④ 徴兵令

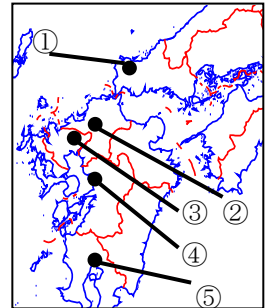
問3 下線部(c)に関する文として正しいものを、次のうちから1つ選び、番号で答えよ。

- ① 愛国公党を結成し、民撰議院設立の建白書で、藩閥官僚の有司専制政治を批判した。
② 立志社・愛国社を東京で設立するなど、自由民権運動の中心人物となった。
③ 薩摩藩出身で、国民から圧倒的な支持を受けていた。
④ イギリス流の急進論を主張する自由党の総理となった。

問4 下線部(d)が起きた場所を右の地図上から選び、番号で答えよ。

問5 下線部(e)(f)それぞれについて述べた各文の正誤の組み合わせとして正しいものを次のうちから1つ選び、番号で答えよ。

- (e) 台湾に漂着した琉球民殺害事件を名目に台湾に出兵し、清に出兵を義挙と認めさせ、賠償金を得た。
(f) 樺太・千島交換条約をロシアと結び、日露両国の雑居地であった千島全島を放棄し、そのかわりに樺太を日本領と取り決めた。



- ① (e)－正 (f)－正 ② (e)－誤 (f)－正
③ (e)－正 (f)－誤 ④ (e)－誤 (f)－誤

問6 下線部(g)のあと、日本は朝鮮にとって不平等な日朝修好条規を結んだ。この条約の不平等条項を2つ挙げよ。

問7 下線部(h)の首領として不平士族を率い、処刑された人物は誰か、次のうちから1つ選び、番号で答えよ。

- ① 前原一誠 ② 久米邦武 ③ 岩倉具視 ④ 宮崎車之助

問8 下線部(i)に関する文として**誤っているもの**を、次のうちから1つ選び、番号で答えよ。

- ① 政府による装備や施設、制度などの近代化が有効である証明となった。
② 国内の軍事的脅威がなくなったことで、諸改革を実行するための政府の権力基盤が確立された。
③ 徴兵制によって組織された政府軍が、士族を上回る実力を持つことが証明された。
④ 戦費のために政府が不換紙幣増発を乱発したことで、デフレーションが発生した。

問9 士族の不満の原因として**誤っているもの**を、次のうちから1つ選び、番号で答えよ。

- ① 廃藩置県により、これまでの封建制がくずれたこと。
② 秩禄処分により、生活基盤がくずれたこと。
③ 士族授産により多くの士族が商売で成功したが、利益の多くを政府に徴収されたこと。
④ 廃刀令など、新政府が特権廃止政策を打ち出したこと。

8 次の文章を読んで、あとの設問に答えよ。

1910年代には、産業の発展や市民社会の形成、第一次世界大戦前後の世界的なデモクラシーの風潮を背景に、日本でも自由主義・民主主義的な風潮が高まった。この動きを「大正デモクラシー」と呼ぶ。この動きに拍車をかける契機となったのが、いわゆる「大正政変」である。日露戦争後から政権は藩閥の桂太郎と、政党の〔A〕総裁の西園寺公望が交互に政権を担当する体制ができていた。1911年に中国で起きた辛亥革命の影響が朝鮮に及ぶことを懸念した陸軍は1912年、第2次西園寺内閣に対して、朝鮮に配備する2個師団の増設を求めた。しかし、第2次西園寺内閣は、日露戦争後の慢性的な不況の中で緊縮財政の方針を取っていたため、これを拒否した。これに抗議して陸軍大臣の〔B〕は単独で天皇に辞表を提出し、陸軍は(a) 軍部大臣現役武官制をたてに後任を推薦せず、内閣は総辞職に追い込まれた。元老たちは桂太郎を後継首相に推薦し、桂は天皇の詔勅を利用して第3次桂太郎内閣を組閣した。

これに対して、〔A〕の尾崎行雄と立憲国民党の〔C〕らの野党勢力を中心に、ジャーナリストや実業家、都市の商工業者らも加わり「憲政擁護・閥族打破」をスローガンとして、桂内閣を退陣に追い込んだ。この第1次護憲運動は、民衆の直接行動が内閣を倒した最初の事例となった。

「大正政変」を契機とする民衆運動の高まりは、政治思想にも大きな影響を与えた。(b) 東京帝国大学の政治学者吉野作造の民本主義と憲法学者美濃部達吉の〔D〕は、天皇制の下でのデモクラシーの基礎的な理論を提供し、民衆の政治参加を促し、政党政治の定着と(c) 普選選挙の実現に大きな役割を果たした。

大正デモクラシーの普及には、マス・メディアの急速な発展もあった。(d) 新聞や雑誌の発行部数は飛躍的に伸びた。新聞や大衆雑誌に掲載された(e) 大衆文学が人気を獲得するとともに吉野作造の論文を発表し、大正デモクラシーの理論的指導的役割を果たした『〔E〕』や『改造』などの総合雑誌も急速な発展を遂げた。

問1 文中の空欄〔A〕～〔E〕に適切な語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関して述べた文として誤っているものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 軍部大臣現役武官制は、第2次松方正義内閣の時に成立した。
- ② 軍部大臣現役武官制は、政党の影響力が軍部に及ぶことを阻止するために制定された。
- ③ 軍部大臣現役武官制は、第1次山本権兵衛内閣の時に改正され、のち広田弘毅内閣の時に元に戻された。
- ④ 軍部大臣現役武官制で定められた現役規定とは、現役の大將・中將のことである。

問3 下線部(b)に関して述べた文として誤っているものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 民本主義とは、国家の主権の活動の基本的な目標を人民に置くという考え方である。
- ② 吉野作造は「憲政の本義を説いて其有終の美を為すの途を論ず」という論文で、民本

主義を提唱した。

- ③ 民本主義は、明治憲法の枠内で民主主義の長所を取り入れ、普通選挙などで民意を反映させるものである。
- ④ 吉野作造は民本主義を広めるために黎明会を組織したが、そのため東京帝国大学を休職に追い込まれた。

問4 下線部(c)に関して、衆議院議員選挙について述べた文として誤っているものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 最初の選挙は1890年に実施されたが、その時の総人口に対する有権者数は約1%であった。
- ② 第2次山県有朋内閣は有権者の納税資格を直接国税10円以上に引き下げたが、同時に治安維持法を成立させて、政治運動や労働運動の取り締まりを強化した。
- ③ 原敬内閣は有権者の納税資格を直接国税3円以上に引き下げ、小選挙区制を導入した。
- ④ 護憲三派の加藤高明内閣時に普通選挙法が成立し、直接国税の納入制限が撤廃された。

問5 下線部(d)に関して述べた文として誤っているものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

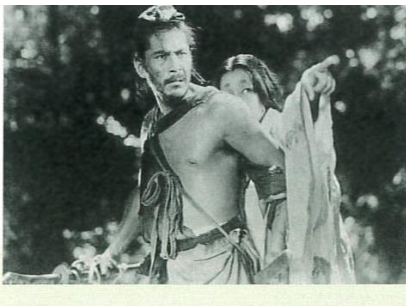
- ① 大衆娯楽雑誌として発行された月刊誌の『キング』の発行部数が100万部をこえた。
- ② 『サンデー毎日』や『週刊朝日』などの週刊誌が創刊されたのは大正時代である。
- ③ 大正時代には『大阪朝日新聞』や『大阪毎日新聞』のように発行部数200万部をこえる新聞が現れた。
- ④ 大正時代に鈴木三重吉により創刊された児童文芸雑誌『赤い鳥』が創刊された。

問6 下線部(e)に関して、それぞれの作家の名前と作品の組合せとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 中里介山－『大菩薩峠』
- ② 吉川英治－『鞍馬天狗』
- ③ 大佛次郎－『南国太平記』
- ④ 直木三十五－『宮本武蔵』

9 つぎの写真とその説明A～Dを読んであとの問いに答えよ。

A



第二次世界大戦から解放された日本の大衆のあいだには、国から統制されていた時代とは打って変わって明るくのびやかな歌謡や映画がにぎわった。なかでも映画では、(あ)監督、三船敏郎主演で芥川龍之介原作の作品「(い)」がイタリアのヴェネツィア国際映画祭でグランプリを受賞した。左の写真は、その1シーンである。この受賞は、日本の映画界のみならず、日本人に明るい希望を持たせるものであった。

問1 (あ)と(い)にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものは次のうちどれか、1つ選んで番号で答えよ。

- ① あ 黒澤明 い 西鶴一代女 ② あ 溝口健二 い 羅生門
③ あ 黒澤明 い 羅生門 ④ あ 溝口健二 い 西鶴一代女

問2 Aの時期の大衆娯楽としての映画・歌謡曲・ラジオ放送について説明した文として誤っているものは次のうちどれか、1つ選んで番号で答えよ。

- ① 石坂洋次郎の小説「青い山脈」が今井正監督で映画化され、同名の主題歌とともにヒットした。
② 映画「そよかぜ」は、主演の並木路子の歌う挿入歌「リンゴの歌」で終戦直後の人々に明るさと希望を与えた。
③ 日本放送協会のラジオ放送は、復活した東京六大学野球の中継で人気を博した。
④ 宝塚少女歌劇が創設され、戦後を代表する大衆娯楽に成長した。

問3 近代日本の映画・演劇の歴史について述べた文章Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを正しい時代順に並べたものは次のうちどれか、1つ選んで番号で答えよ。

- Ⅰ 円谷英二の特撮監督による映画「ゴジラ」が大ヒットした。
Ⅱ 松井須磨子の劇中歌の「カチューシャの唄」が大流行した。
Ⅲ 浅草で活動写真の常設館ができた。

- ① Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ② Ⅰ・Ⅲ・Ⅱ ③ Ⅱ・Ⅰ・Ⅲ
④ Ⅱ・Ⅲ・Ⅰ ⑤ Ⅲ・Ⅰ・Ⅱ ⑥ Ⅲ・Ⅱ・Ⅰ

B



左の写真は、理論物理学者の(う)である。彼は1949年、日本人ではじめてノーベル賞を受賞した。彼の受賞は、占領下にあって自信を失っていた日本人に希望を与えるものであった。その後、受賞者はしばらく現れず、日本人2人目は、高度経済成長期の1965年に受賞した理論物理学者の(え)であった。その後、物理学のみならず化学賞、文学賞、医学生理学賞など多岐にわたって受賞者が出ている。

問4 (う)と(え)にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものは次のうちどれか、1つ選んで番号で答えよ。

- ① う 朝永振一郎 え 江崎玲於奈 ② う 福井謙一 え 田中耕一
③ う 湯川秀樹 え 朝永振一郎 ④ う 山中伸弥 え 南部陽一郎

問5 戦後の日本の学術界についての説明として誤っているものは次のうちどれか、1つ選んで番号で答えよ。

- ① 理化学研究所が創設され、特許や発明を工業化した。

- ② あらゆる分野の科学者を代表する組織として日本学術会議が設立された。
- ③ 社会科学では、政治学の丸山真男、経済史学の大塚久雄が大学生や知識人に大きな影響を与えた。
- ④ 考古学では、相沢忠洋が岩宿遺跡を発見し、旧石器時代研究を大きく前進させた。

問6 近代日本の学問の歴史について述べた文章Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを正しい時代順に並べたものは次のうちどれか、1つ選んで番号で答えよ

- Ⅰ 北里柴三郎がペスト菌を発見した。
- Ⅱ 柳田国男が『遠野物語』を書いた。
- Ⅲ 法隆寺金堂壁画焼損を機に文化財保護法ができた。

- ① Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ② Ⅰ・Ⅲ・Ⅱ ③ Ⅱ・Ⅰ・Ⅲ
- ④ Ⅱ・Ⅲ・Ⅰ ⑤ Ⅲ・Ⅰ・Ⅱ ⑥ Ⅲ・Ⅱ・Ⅰ

C



スポーツ界では、水泳の（お）が自由形で次々と世界記録をぬりかえ、「フジヤマのトビウオ」と世界から絶賛された。左の写真は、彼の競泳中の写真である。テレビ放送が始まると、プロレスが人気を集め、大相撲出身の（か）の試合中継には、街頭テレビに大勢の人が詰めかけた。

問7 （お）と（か）にあてはまる語句の組み合わせで正しいものは次のうちどれか、1つ選んで番号で答えよ。

- ① お 古橋広之進 か 長嶋茂雄 ② お 力道山 か 古橋広之進
- ③ お 力道山 か 大鵬 ④ お 古橋広之進 か 力道山

問8 戦後のスポーツ界の説明として正しいものは次のうちどれか、1つ選んで番号で答えよ。

- ① ベルリンオリンピックで前畑秀子が日本人女性初の金メダリストになった。
- ② 大相撲の横綱、プロ野球のスター選手が活躍するテレビ実況中継が人気を集めた。
- ③ 新聞社主催の全国中等学校野球大会が行われるようになった。
- ④ 欧米のスポーツが外国人教師らによって導入され、正岡子規らが野球に熱中した。

問9 近代日本のスポーツ・芸能・娯楽の歴史について述べた文章Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを正しい時代順に並べたものは次のうちどれか、1つ選んで番号で答えよ

- Ⅰ 東京オリンピックでは、東洋の魔女と言われた女子バレーボールチームが活躍した。
- Ⅱ 三井呉服店が三越呉服店と改称し、百貨店が誕生した。
- Ⅲ 阪神電鉄が甲子園球場を建設した。

- ① Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ② Ⅰ・Ⅲ・Ⅱ ③ Ⅱ・Ⅰ・Ⅲ
- ④ Ⅱ・Ⅲ・Ⅰ ⑤ Ⅲ・Ⅰ・Ⅱ ⑥ Ⅲ・Ⅱ・Ⅰ

D



終戦直後の都会の人々には、生活必需品や食料を手に入れるために、自分の大切な衣類や時計などと物々交換しようと近郊の農村に（き）に行く光景が見られた。また、各都市の焼け跡や駅前の広場には、正規の流通経路を通らず売り買いする（く）が出現し、飢えをしのいだ。

問10 （き）と（く）にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものは次のうちどれか、1つ選んで番号で答えよ。

- ① き 闇市 く 買い出し ② き 農作業 く 楽市
③ き 買い出し く 闇市 ④ き 買い出し く 楽市

問11 戦後占領期の庶民の生活の説明として正しいものは次のうちどれか、1つ選んで番号で答えよ。

- ① 戦費調達用の国債が乱発されて、インフレーションが進行し、生活が圧迫された。
② 学校給食が再開され、ガリオア資金などで購入された脱脂粉乳が使われた。
③ 金属回収運動がおこなわれ、一般家庭から鍋・釜が供出された。
④ 電気洗濯機が登場し、主婦たちは「たらいと洗濯板」から解放された。

問12 近代日本の庶民の生活の歴史について述べた文章Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを正しい時代順に並べたものは次のうちどれか、1つ選んで番号で答えよ

- Ⅰ 文化住宅と呼ばれる電気・ガス・水道を備えた1戸建ての住宅が建てられた。
Ⅱ スーパーマーケットが登場し、流通革命が起こった。
Ⅲ 男性には散髪が奨励され、洋服が公式の服となった。

- ① Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ② Ⅰ・Ⅲ・Ⅱ ③ Ⅱ・Ⅰ・Ⅲ
④ Ⅱ・Ⅲ・Ⅰ ⑤ Ⅲ・Ⅰ・Ⅱ ⑥ Ⅲ・Ⅱ・Ⅰ

10 次の文章と会話文を読み、あとの設問に答えよ。

（高校生の未来さんと永遠さんは、夏休みを利用して、大阪市内を散策しました。）

未来：大阪駅から出発しましょう。阪神百貨店の横が御堂筋だね。この辺りに確か露天神社があったよね。

永遠：ここよ。お初天神とも言うわね。近松門左衛門の『[A]』の舞台となった場所だよ。主人公のお初と徳兵衛の像があるね。友人にだまされお金を横領したようになった徳兵衛が、身の潔白を示すため、恋人のお初と心中する話なんだって。



未来：次はどこへ行く。

永遠：日本一長い商店街がある天神橋筋商店街に行きたいな。

未来：じゃあ、地下鉄南森町駅まで行きましょう。

永遠：ちょっと、このお寺に(a)大塩平八郎の墓があるって書いてあるよ。

未来：ほんとう！成じょうしょうじ正寺という日蓮宗のお寺ね。大塩平八郎の墓と息子の墓が並んで建っている。天神橋筋商店街のすぐ横に思わぬものがあったわね。

(2人はコロッケを食べながら、大阪天満宮の前にやってきた。)

未来：天神祭で有名な大阪天満宮だよ。

永遠：さっき宮司さんに由来を聞いたら、(b)菅原道真が大宰府に左遷される時、ここにあった大將軍社にお参りし、道真の死後、ここに靈光がたったということから、村上天皇の勅命で天満宮が創建されたということらしいよ。

未来：いよいよ商店街の端まで来たね。天満橋を渡って行きましょう。ほら、北側に桜の通り抜けで有名な(c)造幣局があるよ。

永遠：あっ！大阪城が見えてきた。大きな石垣がいっぱいあるね。

未来：大阪城(大坂城)は、豊臣秀吉が、(d)石山本願寺跡に建てた城だけど、現存する石垣は、大坂の役後に2代將軍 [B] の命により天下普請てんかぶしんで全国の大名に造らせた徳川製大坂城なんだ。天守閣に登ってみようね。



永遠：あれっ！天守閣にエレベーターがある。

未来：天守閣は江戸時代に落雷で焼失したので、昭和の初めに市民の寄付金で再建されたのが現在の天守閣だよ。鉄筋コンクリート造りだからね。

永遠：天守閣の最上階から眺めると、南の方に(e)難波宮跡が見えるね。大化改新で、遷都された難波長柄豊碕宮なにわながらとよさきのみや(前期難波宮)と奈良時代の後期難波宮の遺構が残っていたんだよ。近くの大阪歴史博物館辺りには、港の難波津があって、5世紀の倉庫群と前期難波宮の倉庫群が見つかっているんだ。博物館前には復元された倉庫があるよ。これから中之島方面に行きましようか。

未来：天神祭の船渡御ふなとぎよが行われる大川だね。もともとこれが淀川で、たびたび洪水に悩まされてきたらしいよ。そこで、明治末に新淀川が開削され、従来の大川には毛馬洗堰けまらいせきを建設して分流させるようにして、水量を調節したんだって。

永遠：大川沿いに立派な料亭があるね。『花外楼』って書いてあるね。

未来：(f)大阪会議が行われた料亭だよ。その成功を祝って木戸孝允が花外楼と命名したそうだよ。



永遠：北浜の大阪証券取引所が見えてきた。あの銅像は誰？

未来：(g)五代友厚だよ。大阪会議も五代が斡旋したんだ。1878年に大阪株式取引所(現大阪取引所)を設立し、大阪商工会議所や大阪商船なども設立した大阪の経済発展を担った人物

だよ。

永遠：教科書では(h) 開拓使官有物払い下げ事件で登場するから、悪いイメージしかなかったわ。

未来：一筋南に入ると(i) 適塾があるよ。見学していきましょう。適塾は明治になり、大阪医学校となり、その後大阪帝国大学になったんだ。だから今も大阪大学が管理しているんだよ。

永遠：ここで、福澤諭吉・近代的軍隊を構想した [C] ・安政の大獄で処刑された [D] らが蘭学を勉強していたんだね。

未来：学問と言えば、すぐ横の日本生命ビルの壁面に(j) 懷徳堂跡の碑があるよ。町人が出資してつくられた大坂を代表する私塾だったんだよ。

あっ！煉瓦造りの大阪市中央公会堂が見えてきたわ。

永遠：大正時代に株式仲買人の寄付金100万円を基金として、設計公募で気鋭の建築家岡田信一郎の案が採用され、日本銀行本店や東京駅の設計で有名な [E] が指導して建てられたんだって。お腹がすいたからレストランで名物のオムライスでも食べて帰りましょう。



問1 空欄 [A] ~ [E] に適する語をそれぞれ記せ。

問2 下線部(a)の大塩平八郎が大坂に開いた塾は何か。

問3 下線部(b)の菅原道真に関する文として誤っているものは次のうちどれか、1つ選び番号で答えよ。

- ① 宇多天皇は、藤原基経の死後、摂政関白を置かず、文章博士の道真を重用した。
- ② 醍醐天皇は、右大臣藤原時平に対抗させるため、左大臣に道真を任命した。
- ③ 894年、道真は遣唐大使に任じられたが、派遣の中止を建議し、遣唐使は以後中止された。
- ④ 藤原時平の策謀で、道真は大宰権帥だざいのごんのそちに左遷され、任地で死去した。

問4 下線部(c)の造幣局は、1871年に大蔵省造幣寮として創業されたのがはじまりである。

この年、近代的貨幣制度の開始となった新貨条例・造幣規則が布告されたが、新貨条例の説明として、誤っているものを1つ選び番号で答えよ。

- ① 金本位制を建前としていたが、実際には開港場では銀貨が、国内では紙幣が主に使われ、金銀複本位制とも言うべきものであった。
- ② 1両を1円とし、円・銭・厘の十進法を採用した。
- ③ この新貨条例を建言したのは、伊藤博文であった。
- ④ この新貨条例より前に、渋沢栄一が中心となって国立銀行条例が定められた。

問5 下線部(d)の石山本願寺についての説明として、正しいものを1つ選び番号で答えよ。

- ① 石山本願寺を頂点に、全国の浄土真宗寺院や寺内町を拠点とした一向一揆は、織田信長の支配に抵抗した。
- ② 石山本願寺の蓮如は、諸国の門徒に信長と戦うことを呼びかけて挙兵し、11年におよぶ石山戦争を展開した。

③ 1832年、山科本願寺が延暦寺により焼き討ちされたことから、石山本願寺に本拠が移された。

④ 織田信長との石山戦争の最中、信長は本能寺で明智光秀に討たれた。

問6 下線部(e)の後期難波宮について、聖武天皇はどの順で遷都を繰り返したのか。正しいものを1つ選び番号で答えよ。

① 平城京－恭仁京－紫香楽宮－難波宮 ② 平城京－紫香楽宮－恭仁京－難波宮

③ 平城京－難波宮－紫香楽宮－恭仁京 ④ 平城京－難波宮－恭仁京－紫香楽宮

⑤ 平城京－恭仁京－難波宮－紫香楽宮 ⑥ 平城京－紫香楽宮－難波宮－恭仁京

問7 下線部(f)の大阪会議で参議に復帰した人物は、木戸ともう1人は誰か。

問8 下線部(g)の五代友厚は、何藩出身か。

問9 下線部(h)の開拓使官有物払い下げ事件を新聞社にリークした大隈重信は、伊藤博文等の怒りを買って、政府を追われたが、これを何の政変と呼ぶか。

問10 下線部(i)の適塾を創設した人物は誰か。

問11 下線部(j)の懐徳堂出身者の町人学者の組み合わせで、正しいものを1つ選び番号で答えよ。

① 石田梅岩－広瀬淡窓 ② 中江藤樹－熊沢蕃山 ③ 伊藤仁斎－伊藤東涯

④ 富永仲基－山片蟠桃 ⑤ 野中兼山－山崎闇斎 ⑥ 手島堵庵－中沢道二